

ONE 23

東京23区が見える。わかる。季刊誌「ワンツースリー」(第3号)

みんなで行こう! 区役所食堂



◎「歩く」年始に訪れたい寺社&七福神

◎「食べる」23区生まれの江戸東京野菜

◎「学ぶ」無料講座 自治入門セミナー

◎福を呼ぶ! 1月のイベント特集

みんなで行こう！ 区役所食堂

23区の区役所や区の施設には、誰でも利用できる食堂があります。おいしくって、リーズナブルで、栄養のバランスも考えられた数々のメニュー。各区に聞いた人気メニューベスト3を参考に、「区役所食堂」めぐりも、いいかも!?

*掲載はあいうえお順です。

足立区

1位: 脱メタボランチ
2位: TFFT定食
3位: 390円弁当

当食堂は、日替わり定食が多種類あります。健康志向、栄養バランスのとれた低カロリーのメニューもあります。ご賞味ください。

足立区職員食堂 区役所北館地下1階
9時~17時

荒川区

1位: 日替わり定食 (天丼・うなぎ)
2位: そば・うどん定食
3位: カレーライス

安くて美味しくヘルシーな「あらかわ満点メニュー」をはじめ、ヘルシー弁当 (週1回) 等用意し皆様の健康づくりを応援しています。

レストランさくら 区役所地下1階
10時~17時

板橋区

1位: まきのお蕎麦カレー (サラダバー&味噌汁付き)
2位: 相乗り天せいろ
3位: ビーフシチュー

リーズナブルな価格でボリューム満点のランチメニュー。サラダとご飯が食べ放題。広くゆったりした店内。サービス精神満点。

レストランまき 区立文化会館地下1階
11時~18時

江戸川区

1位: 毎週金曜日の500円ランチ
2位: 100円小鉢、ミニカレー
3位: 日替わりのスペシャル麺

利用者の6割が住民という地域に溶け込んだアットホームな食堂です。日替わりメニューが人気で、ボリュームも満点です!

ラウンジ おあしす 区役所本庁舎5階
10時~16時半

大田区

1位: 和・洋の日替わりランチ
2位: 500円ワンプレートランチ
3位: 手作りハンバーグセット

毎週金曜日はワンコインランチ。第3木曜日は寿司1.5人前ランチ。毎月29日はお肉の日のステーキランチ。フルサービスのお店。

レストラン「ア・ターブル」 区役所2階
9時~16時

葛飾区

1位: カキフライ
2位: そば定食弁当 (木曜日のみ)
3位: かつ重

食堂の入口は1階にあり、正面入口2階から入るととても分かりやすい食堂ですが、ランチタイム以外はゆったりと食事ができます。

葛飾区役所食堂 区役所1階
8時15分~17時 (ランチタイム11時半~14時)

北区

1位: 日替わり定食
2位: タンメン
3位: カツカレー

全品500円以下、日替わり定食も4種類あり内容も充実。テレビや雑誌で紹介され、沢山の区民の皆様にご利用いただいております。

区役所食堂 区役所第一庁舎地下1階
11時半~15時

江東区

1位: さしみ定食
2位: サービス弁当
3位: 洋食ランチ

和洋中に種類と格段で豊富なメニューを取り揃えています。庁舎8階に位置し、眺めもよく、ゆったりと食事をすることが出来ます。

城東総合食堂 区役所8階
8時半~17時

品川区

1位: 日替わり定食
2位: カレーライス、品川めし
3位: 各種イベント (各地の名物展、日替わりカレーフェア等)

全メニューにカロリーを表示。ヘルシーメニューを食べながらTFFT運動に参加し、開発途上国に学校給食1食分の寄付する活動も実施。

品川区役所食堂 区役所第二庁舎2階
8時~17時

渋谷区

1位: ダチョウ定食
2位: 選り取り「あつあつ」メニュー (餃子、かつ丼、エビチリ定食等)
3位: BIGスマイルハンバーグ定食 (温野菜添え)

シブヤ食堂は「おいしい」と評判の豊富なメニューで皆様をお待ちしております。詳しくは「シブヤ食堂」を検索して下さい。

シブヤ食堂 渋谷 C.C.Lemon ホール地下1階
11時~15時 (金曜のみ17時半~20時半も営業)

新宿区

1位: ラーメン
2位: 日替わり定食
3位: カレー

お食事の他に喫茶メニューもございます。一部お食事メニューはランチタイム後ご注文いただけます。ぜひご利用ください。

レストランけやき 区役所本庁舎地階
10時半~17時

杉並区

1位: 豆乳ココア
2位: ミックスサンド
3位: ケーキセット

季節ごとのスイーツと充実したドリンクが自慢のお店です。天然酵母のパンも人気です。ランチにティータイムに是非ご利用下さい。

Fika Fika (フィカフィカ) 阿佐ヶ谷店 区役所西1階
9時~17時

墨田区

1位: すみちゃんカレー
2位: 日替わりランチ
3位: スタミナ (そば・うどん)

墨田区の名物ちゃんこ鍋の具材をダシの利いたカレーソースで煮込んだ「すみちゃんカレー」(ランチ限定) を食べに来て下さい!

茶屋 Cafe あつま 区役所2階
8時~17時

世田谷区

1位: 日替わり定食
2位: 彩り弁当
3位: 健康小鉢、デザート (日替わり)

ホークカレーは、新宿中村屋と共同開発したお勤めメニュー。定食3種は日替わりで、売り切れ御免。健康小鉢やデザートも人気です。

ワードプラザ 区役所第一庁舎地下1階
8時~16時 (ランチタイム11時~14時)

台東区

1位: アメ横カレー
2位: かつぱらあめん
3位: 本日のセットメニュー

雑誌やTVで区内の地名を冠したメニューが紹介されたこともあり、多種多様なメニューと価格の安さがビジュアルポイントです。

台東区役所職員食堂 区役所地下1階
10時~17時

中央区

1位: 日替わりメニューB定食
2位: 日替わりメニューA定食
3位: カレー

日替わりメニューを毎日2種類用意しています。ボリュームがあるので、たくさん食べてパワーをつけたい方にお勧めです。

職員食堂 区役所本庁舎11階
11時半~14時

千代田区

1位: 日替わり定食 (毎日、和洋中の3種類)
2位: バランスメニュー (月曜限定ヘルシープレート)
3位: スペシャル弁当 (水曜、金曜限定)

健康に配慮した日替わり定食がお勧めです。眺めも良く又曜日限定メニューやイベントも実施していますのでお客様に楽しんで頂きます。

九段第三合同庁舎・千代田区役所本庁舎職員食堂 区役所本庁舎10階 8時~20時

豊島区

1位: ふれあいブレンドコーヒー
2位: 手作りチキンカレー
3位: シフォンケーキ

社会福祉法人が障害者の就業継続支援事業として運営。美味しいコーヒーとカレー、そして明るいお店の雰囲気でもリピーター多数です。

Cafe ふれあい 区立生活産業プラザ2階
10時半~17時半 (土曜は正午~17時半)

中野区

1位: 一汁三菜定食
2位: ワンコイン定食
3位: ビーフカレー

食堂が2階にあり窓も大きく開放感があります。お勧めは一汁三菜定食で野菜・肉・魚などを煮・焼・揚・炒などでバランス良く摂れます。

中野満点食堂 区役所庁舎2階
11時~16時 (ランチタイム11時~15時半)

練馬区

1位: 日替わりお楽しみ弁当
2位: 日替わりおすすめ弁当
3位: 日替わりランチ

平成22年9月にリニューアルオープンしました。お楽しみ弁当は多彩なおかずが魅力的な女性にもうれしい一番人気メニューです。

練馬区職員レストラン 区役所西庁舎地下1階
11時~19時

文京区

1位: チキンの香味揚げ (A定食)
2位: 牛すき煮、温玉添え (C定食)
3位: 天ぷら盛り合せ (TFFT定食)

区役所13階にあり、大窓からは小石川後樂園などを望めます。定食は4種日替わりで、なかでもヘルシーなTFFT定食がおすすめ。

文京区役所職員互助会食堂 文京シビックセンター13階
9時~16時半 (ランチタイム11時半~16時半)

港区

1位: 週替わりの健康推進ランチ
2位: 月替わりの季節そば (うどん)
3位: 週替わりの御当地ラーメン

区役所の11階に位置し、開放的な大きな窓から見える東京タワーや緑の豊かな芝公園など、すばらしい景観が魅力の食堂です。

レストランポルト 区役所11階
8時15分~17時半

目黒区

1位: 長崎うどん
2位: 冷し中華
3位: 定食

区民に親しまれる庁舎を意識し、職員をはじめ子どもから高齢の方まで、誰もが利用しやすいレストランを目指しています。

目黒区職員互助会レストラン 区役所総合庁舎1階
11時~14時

*営業時間の詳細は各区にお問い合わせ下さい。
*「TFFT」とは「table for two」の略で、1食につき20円の寄付金が、TFFT事務局を通じて開発途上国の子どもの学校給食になる運動です。

歩く

年のはじめは、霊験あらたかな寺社を訪れて一年の幸せを祈りたいもの。「寅さんの街」として知られる葛飾区柴又を中心に、この時期に訪れたい寺院・神社を紹介します。

葛飾区柴又ほか

1 柴又七福神

【スタート】柴又駅→→良観寺(宝袋尊)→→真勝院(弁財天)→→題経寺(毘沙門天)→→万福寺(福祿寿)→→宝生院(大黒天)→→医王寺(恵比寿天)→→新柴又駅——(電車)——京成高砂駅→→観蔵寺(寿老人)→→京成高砂駅【ゴール】。(所要時間:約1

時間半~2時間)。専用の色紙(200円)に朱印(各寺ごとに200円)を集めることもできる(色紙は題経寺以外の寺で購入可)。散策マップなど詳細はホームページで。☎葛飾区観光振興担当 ☎03-3838-5558。http://www.katsushika-kanko.com/katsumaruru/post-67/



寿老人を記る観蔵寺



宝生院の大黒天像



七福神巡りって？

「七福神」は、福・徳・寿をもらすとされる7人の神様のこと。「恵比寿天」「大黒天」「弁財天」「毘沙門天」「福祿寿」「寿老人」「布袋尊」で、宝船に乗ってやってくるとも信じられている。七福神巡りは、主に正月期間に行われ、これらの神様が祀られている寺社を参拝する(参拝順序は特に決まっていない)。朱印は、本来は納経の際に寺社から授与されるもので、色紙は納経帳(朱印帳)の省略形。朱印帳や色紙は、心を込めて祈願した証として、大切に保管しよう。



2 柴又帝釈天

一切の災難から守護してくれるという帝釈天王を本尊に祀る。参道には多くの店が並び、「庚申」の日には縁日で賑わう。周辺には「寅さん記念館」「矢切の渡し」などの観光スポットも。葛飾区柴又7の10の3(最寄り駅:柴又駅)。☎03-3657-2886。



3 西新井大師

本尊は弘法大師空海。毎月21日には弘法大師の縁日が立つ。2月3日の節分には、お勤め後のだるまを焼き上げる「だるま供養」(写真)も。5か所の「ぼたん園」や20種以上の梅など、四季の花々も楽しめる。足立区西新井1の15の1(最寄り駅:大師前駅)。☎03-3890-2345。



23区の七福神

実は、23区内には多くの七福神がある。下記は、ほんの一例。この他にもまだまだあるので、あなたの街の近くにも七福神があるかどうか探してみよう。

●谷中七福神

江戸最古と言われる歴史ある七福神。東覚寺(北区)、青雲寺・修性院(荒川区)、天王寺・長安寺・護国院・不忍池弁天堂(台東区)の7寺院。

●港七福神

7神に宝船を加えた8寺社。久国神社、天祖神社、櫻田神社、氷川神社、大法寺、十番稻荷神社、熊野神社、宝珠院(全て港区)。

●深川七福神

下町情緒に触れながら七福神巡りが楽しめる。深川神明宮、深川稲荷神社、龍光院、円珠院、心行寺、冬木弁天堂、富岡八幡宮の7寺社(全て江東区)。

※一部、裏表紙に詳細情報があります。



4 亀戸天神社

学問の神様、菅原道真公を祀る。1月24日・25日は、幸運を招くとされる「うそ鳥」のお守りを新しいものと取り換える行事「うそ替え神事」(写真)。2月中旬から下旬にかけては、境内の200本以上の紅白の梅も見ごろに。江東区亀戸3の6の1(最寄り駅:亀戸駅)。



知る

特別区自治情報・交流センターは、23区の情報を発信しています。区の施策や観光情報、あらゆる統計データ、書籍をそろえて、みなさんのお越しをお待ちしています。

特別区統計情報システム

特別区自治情報・交流センターでは、インターネットを通じ東京23区の統計データを提供しています。そのシステムの名前は「統計情報システム」といい、特別区の人口・世帯、各施策の状況や財政などの統計データを、調べたい区や年を選んで見ることができます。データをダウンロードして表計算ソフトで表やグラフに加工することもできます。

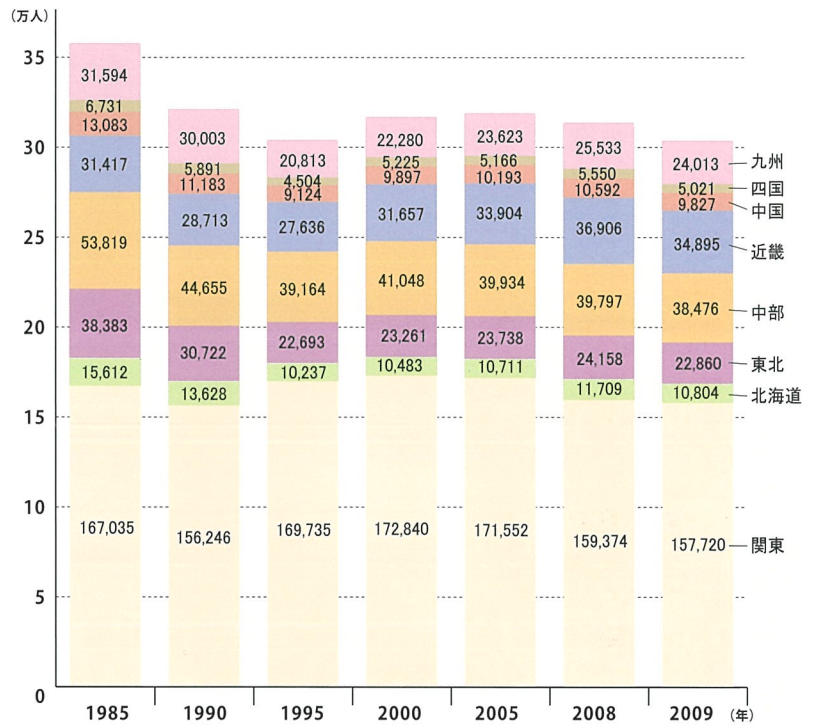
例えば、特別区への転入者数。右の表は、統計情報システムを使って、道府県から特別区へ転入した人の統計データを取り出し、表計算ソフトで要素棒グラフに加工したものです。全国各地から毎年30～35万位の人が特別区に転入していたことがわかります。区別の転入者数も調べられますので、マーケティングの資料作成にも使えます。

また、統計情報システムには、小中学生の社会科授業（まちたんけん・地域の調査など）や宿題・自由研究に役立つ統計データがたくさんあります。ぜひご利用ください。

統計資料室トップページ

www.research.tokyo-23city.or.jp/toukei.html

特別区(東京23区)への道府県(地方別)からの転入者数の経年変化(概ね5年ごと)



墨田区の魅力紹介展示「タワーが建つまちすみだ」

現在、東京スカイツリー®が建設されている墨田区。隅田川花火大会、墨堤の桜、大相撲、伝統手工芸、史跡や老舗などの伝統文化が数多く残り、江戸時代から引き継がれている「下町情緒」が街の至るところで感じられます。また世界的な絵師・葛飾北斎をはじめ区内で活躍した文人墨客も数多く存在します。そんな古きよき伝統文化と新しい文化が融合する「タワーが建つまちすみだ」をご紹介します。



写真提供：墨田区

開催日時

2月1日(火)～2月24日(木)
東京区政会館1階エントランスホール
月曜日～金曜日 午前9:00～午後8:30
土曜日 午前9:00～午後5:00 (日曜・祝日は休み)

今回の展示は、台東区の魅力紹介展示「本物に会えるまち」。江戸の文化と娯楽が今に引き継がれて、日本屈指の国際観光都市へ発展する台東区の魅力を紹介します。

3月1日(火)～3月29日(火)

コラム 23区の成り立ち(下)「高まる地方分権の気運」

1千万人を超える人が住み、働く23区。各区と東京都、23区でつくる団体がそれぞれ協力して、住民や働く人への行政サービスを担っています。しかし、現在の「23区」のかたちと役割分担が決まるまでは、さまざまな過程がありました。上下2回にわけて紹介します。

1947(昭和22)年、地方自治法の施行により「基礎的な地方公共団体」となった現在の23区ですが、強力な地方公共団体の存在は、戦災復興などの大都市経営を阻害する、という理由で、1952(昭和27)年に、区長公選制が廃止され、東京都の内部組織に変更されました。具体的には、それまで選挙で選ばれていた区長が、区議会が都知事の同意を得て選任することとなり、都区間での事務調整を都が行うしくみも作られました。

しかし、人口増加で都が世界初の1千万人都市になり、大都市特有の問題が激化したため、1964(昭和39年)に福祉事務所などの事務を都から区に移すなど、再び住民に対する仕事を行う権限を大幅に23区に移譲。1974(昭和49)年には、さらに多くの仕事が区に移り、区長の公選制も復活しました。こうした「地方分権」や23区の自律性の強化の流れは加速し、2000(平成12年)に施行された改正地方自治法では、再び「基礎的な地方公共団体」と位置づけられ、清掃事業など住民に身近な事務が23区の仕事として都から移されました。

学ぶ

いくつになっても学びたい。そんな人のために、
「首都大学東京オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス」。
無料講座の自治入門セミナーもあります。

東京区政会館3階では、首都大学東京と連携し「首都大学東京オープンユニバーシティ(OU)」を開校しています。講師は、同大の教授陣。テーマは、地球環境や高齢化社会などの自治の課題から芸術、ことば、歴史、経済・ビジネス、からだ・健

康など、幅広い学習ニーズに応えるラインナップがそろっています。年齢、性別などの制約はありません。どなたでも学ぶことができます。1~3月に開かれる講座のなかから、イチオシの講座を紹介

【原則、各講座開講の2週間前までにお申し込み下さい。各講座とも、定員になりしだい締め切ります。オープンユニバーシティは会員制です。入会金3千円を最初の受講料と一緒にお支払い下さい。会員資格は、退会のお申し出がない限り有効です。申し込み後、銀行振込・払込票・クレジット(WEBで申し込み場合のみ可)のいずれかで受講料を支払った後、「受講のご案内」をお送りします。】

無料講座 市民のための自治入門セミナー —人びとが創る、育む、楽しむ「まち」をめざして—

地域社会がかかえるさまざまな問題とその解決方法を、首都大学東京の教授陣が分かりやすく話します。自分のまちを良くするためのヒントが見つかります。

*定員各回60名(申し込みは各回毎に必要です)



第1回 団地住宅の再生活性化のヒント —多摩ニュータウンの事例から—

上野 淳 首都大学東京副学長
2月18日(金)15時~17時



第2回 密室育児を防ぐ —子育て支援の最前線—

安達 久美子 健康福祉学部教授
2月22日(火)15時~17時



第3回 住民と行政の協働で 地域のきずなを強めるために

羽貝 正美 都市システム科学域教授
2月28日(月)15時~17時



有料講座

しなやかパワフル ヨガ&ピラティス



杉本 亮子
ボディコンディショナー

基本の呼吸を最大限に生かしたエクササイズ。少しずつ難易度を上げることで、からだにさらなる磨きをかける。無理のないようにゆっくりと自分のペースで指導するため、初心者から経験者まで誰でも参加可。

1月12、19、26日、2月2日(水)
18時半~20時
9,700円(4回)
定員20名
*ヨガマットか大きめのバスタオル持参

有料講座

心に届く読み方 をめざして



直井 修一
演出家、日本ナレーション演技研究所講師

詩、小説、戯曲、エッセイ、童話などの声読を通して、表現し演ずることの楽しさを学ぶための講座。シアターゲームや即興エチュードなどを通じ、心と身体を開放し相手に届く言葉の獲得などをめざす。

1月16、30日、2月6、13、20日、
3月6、13日(日)
10時~11時半
16,900円(7回)
定員20名

有料講座

がんところ



遠藤 公久
日本赤十字看護大学教授

がん患者の心理を現代医療の関連から説明するほか、家族など介護・看護する側のストレスの概念とその対処法、患者のカウンセリングの考え方や技法、患者や家族への支援などを実践例から学ぶ。

1月28日、2月4、18、25日(金)
18時半~20時
9,700円(4回)
定員20名

有料講座

マネジメント ゲームとしての ゴルフ研究



村瀬 雅宣
メンタルトレーナー

ビジネス界で頻りに使われるPDC A手法を活用した独自の理論で、楽しくスコアアップを目指す。人それぞれ個性的なスイングの長所を無理なく伸ばすスキルを習得する。初心者からトップアマまで誰でも参加可。

2月9、16、23日、3月2日(水)
19時~20時半
9,700円(4回)
定員40名

有料講座

教養としての 経営学 女性講座



横山 佳代子
本学准教授

女性の雇用に焦点を当てた経営講座。雇用と年金システム、医療システムなど社会保障制度の変化を知り、どのように女性が持続可能な人生の選択をすればよいかを学ぶ。

2月22日、3月1、8、15日(火)
18時半~20時
9,700円(4回)
定員20名

各講座への申し込み方法

首都大学東京オープンユニバーシティ事務局

電話 042-677-2362 (平日9時~19時) FAX 042-677-2364 WEB <https://www.ou.tmu.ac.jp/>

食べる

江戸から昭和前期にかけて23区で生まれた野菜には、
地域ゆかりの名前がついたものがたくさん。
「江戸東京野菜」の一部を紹介します。

写真協力：JA東京中央会、江戸東京・伝統野菜研究会



亀戸大根

長さ30センチ程度の短いダイコンで、先がとがっているのが特徴。江東区亀戸の香取神社には、亀戸大根の栽培発祥を記念した「大根の碑」がある。



滝野川ごぼう

根の長さが1メートルにもなる。土が深く、排水がよい北区滝野川地区ならではの品種。元禄年間(1688~1704)に生まれ、全国に広がった野菜の代表だ。



練馬大根

代表的な江戸野菜のひとつで、長く、先が太い。徳川15代将軍・綱吉が尾張から種を取り寄せ、下練馬村で生産を命じたのが始まりと言われている。



金町小かぶ

金町(現・葛飾区東金町)で、明治時代に育成が始まったとされる。春先に早採りできるカブとして品種改良され、高値で取引引きされた。



馬込三寸にんじん

大田区馬込地区発祥。西洋種を元に作られ、それまでの長いニンジンに比べ収穫しやすいことから人気となった。明治以降の野菜生産には欠かせない独自の品種。



寺島なす

隅田川で運ばれる肥よくな土が特徴で、江戸近郊農村だった寺島(現・墨田区東向島)で作られていたナス。皮が厚めで、炒め物などに適している。

江戸東京野菜が食べられるお店

東京産の食材にこだわる下町の郷土料理店

押上 よしかつ (佳勝)

野菜はもちろん、魚介類や肉、豆、卵なども「東京産」にこだわって地産地消を目指す店。料理の提供の際に、一品ずつ食材や由来などを説明するのもこだわりのひとつ。利酒師・ソムリエなどの資格を持つ店主が、料理にあわせ東京の地酒や焼酎などを選んでくれるのも嬉しい。下町の味・もんじゃやお好み焼きもおすすめ。はじめの注文は、3種のセットメニューから選んで。

墨田区業平5-10-2 (最寄り駅：押上駅)
03-3829-6468
17時~24時(22時半最終入店、L.O.24時)
水曜休み(祝日の場合は営業)

写真：多摩産の地豆の納豆に、「むらめ」(赤じその幼葉)などを混ぜた「大江戸納豆物語」(980円)



おでんと鉄板焼きの健康料理に舌鼓

江戸野菜和食 江ど間

<http://www.ac.auone-net.jp/~edom/>

新鮮な江戸野菜を毎日厳選した昆布と鰹節からとる出汁で炊いた「おでん」や、力強い野菜だからこそ、シンプルに焼くのが旨い「鉄板焼き」で楽しめる。旬の時期と産地にこだわり選んだ食材と、店主が健康をキーワードに工夫をこらした低カロリーの料理が特徴だ。広々としたカウンター席12席もあるので一人でも気軽に入れる。

目黒区下目黒1-7-5 (最寄り駅：目黒駅)
090-8491-3999
17時~24時(L.O.23時)
日曜、祝日休み

写真：豚肉を千住ねぎに巻いて焼いた「千住ねぎの一本焼き」(1,280円)



年始のイベント特集 年のはじめに福を呼ぼう!



東京消防出初式

1月1日(土)～10日(月・祝) 荒川区、北区、台東区 谷中七福神

午前9時～午後5時。不忍池弁天堂、護国院、天王寺、長安寺、修性院、青雲寺、東覚寺を巡る。2時間半程度。この時期のみ七福神すべてが公開になる。色紙1000円、ご朱印各200円。護国院(電話03-3821-3906)。

1月1日(土)～15日(土) 江東区 深川七福神

午前8時～午後5時。富岡八幡宮、冬木弁天堂、心行寺、円珠院、龍光院、深川稲荷神社、深川神明宮。この時期のみ笹(1100円)と鈴(各寺で300円)、色紙(1000円、ご朱印各100円)の授与あり。心行寺(電話03-3641-2566)。

1月6日(木) 江東区 東京消防出初式

午前9時半ごろ～11時50分。東京ビッグサイト。新春を彩る、江戸消防記念会によるはしごのりをはじめ、音楽隊の演奏やパレード、消防車両などの行列、消防演技など見所多数。体験コーナーもある。東京消防庁(電話03-3212-2111(代))。

1月7日(金) 大田区 七草子ども流鏝馬祭

正午～午後3時ごろ。六郷神社。源頼朝の奉納に始まるという行事で、男の子の健康などを願う。12歳以下の男の子が、八方白眼(はっぽうにらみ)と呼ばれる的をめがけて弓を射る。都の無形民俗文化財。同神社(電話03-3731-2889)。

1月8日(土) 台東区 とんど焼き

午後1時ごろ。鳥越神社で行われる、古いお札や注連縄などを焼き、無病息災を願う祭り。この火で焼いた大きな水槽に、70～80人のふんどし・白装束姿の氏子が入る。同神社(電話03-3851-5033、9時～5時)。

1月9日(日) 中央区 寒中水浴大会

午前11時。鉄砲洲稲荷神社。寒中裸と呼ばれ、1年の無病息災を祈る祭り。氷柱を入れた大きな水槽に、70～80人のふんどし・白装束姿の氏子が入る。同神社。http://teppozujinja.or.jp

1月15日(土)、16日(日) 千代田区 だいく祭

各日午後3時。神田明神。だいく像の前で、だいく様に扮した神楽師が、拝拝者の頭上で小槌をふり福を呼ぶ。福守守りの授与あり(1000円～)。15日午前10時、寒中裸がまん会、16日正午、四條流厄日儀式。神田明神(電話03-3254-0753)。

1月29日(土) 葛飾区 掘切大風揚げ大会

午前11時～午後3時。荒川河川敷掘切水辺公園。「白根風揚げ合戦」で知られる新堀・白根地区の24畳の大風が大会を舞う。小風の貸し出しや、新堀の農産物の販売もある。生涯学習課(電話03-5654-8476)。

23区のイベントカレンダー(1月～3月)

2月13日(日)まで 江戸川区 水仙まつり

葛西臨海公園で、23区内最大のスイセン畑に、約5万球、満開時には20万の花が咲き誇る。見頃をすらすらと見、期間いっぱい花を楽しめる。サービスセンター(電話03-5696-1331)。http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index026.html

1月8日(土)～16日(日) 文京区 ふるさと祭り東京2011 日本のまつり・故郷の味

午前10時～午後8時(11～14、16日は午後6時まで)。東京ドーム。「全国ご当地どんぶり選手権」では、富士「白エビかき揚げ丼」など20種が味わえるほか、祭りのステージもある。東京ドームシティわくわくダイヤル(電話03-5800-9999)。http://www.tokyo-dome.co.jp/furusato

1月10日(月・祝) 渋谷区 ヘブナーティストIN渋谷

午後1時～3時40分。文化村通りや道玄坂などを歩行者天国にして、都認定の「ヘブナーティスト」が多数参加し、大道芸を披露する。事務局(電話03-5320-7704、平日9時～5時半)。

1月28日(金)～3月3日(木) 目黒区 百段難まつり山形ひな紀行・at目黒雅叙園

午前10時～午後6時(入館は30分前まで)。目黒雅叙園「百段階段」。庄内藩主酒井家の雛人形や道具(～2月10日)など、江戸時代から伝わる山形の旧家の雛人形を飾る。中学生以上1500円。営業部(電話03-5434-3140)。http://www.megurogajoen.co.jp

2月1日(火)～28日(月) 世田谷区 下北沢演劇祭

本多劇場など下北沢の9つの劇場で、プロ、アマの23劇団の公演が随時行われる。公募で選ばれた区民参加の劇団も出演。開催日時など詳細は区のHP。せたがやコール(電話03-5432-3333)。http://www.city.setagaya.tokyo.jp

2月8日(火)～3月8日(火) 文京区 文京梅まつり

午前8時～午後7時半。湯島天満宮(湯島天神)。江戸時代から梅の名所として知られ、約300本が見ごろを迎える。夜間はライトアップするほか、土日には野点や演奏などもある。同天満宮(電話03-836-0753)。

2月8日(火)、20日(日) 北区 凧市

午前10時～午後6時。王子稲荷神社。火事が多かった江戸時代に、凧は風を切ることで縁起を担ぎお守りにしたことから始まった。凧のお守りの販売も多くの人が出でにぎわう。区産業振興課産業振興係(電話03-5390-1234)。

2月11日(金・祝)～13日(日) 豊島区 第60回関東東海花の展覧会

午前10時～午後6時(11日は正午～、13日は12時半まで)。池袋サンシャインシティ。関東・東海の一部11県などによる花の祭典。品評会やデザインコンテスト、園芸教室など。即売会は13日2時～。詳細はHP、事務局(電話048-830-4381)。http://www.pref.saitama.lg.jp/site/kantokaihananotenrankai

2月11日(金・祝)、13日(日) 板橋区 板橋の田遊び

年の初めに豊作を予め祝う民俗芸能。農耕作業などを模して、おどそかに演じられる。国の重要無形民俗文化財▼11日午後6時、北野神社▼13日午後7時、諏訪神社。区生涯学習課(電話03-3579-2636)。

2月27日(日) 東京都 東京マラソン2011

午前9時5分～、都庁前を順次スタート。トップランナーから初心者まで3万5千人が、首都・東京を走る。車いすとマラソン、10キロ、マラソンのフィニッシュは東京ビッグサイト。コース沿道で「東京大マラソン祭り」。事務局(電話03-5320-6896)。http://www.tokyo42195.org

2月27日(日) 台東区 江戸流しびな

正午頃。香妻橋で、紙で作った色とりどりのひな人形を隅田川に流す。子供の健やかな成長を願う。昨年は約2千人が参加。事前のはがき申し込みのほか、当日参加も受け付ける。1体800円。江戸流し雛振興会(電話03-3827-2200)。

3月20日(日) 豊島区 子どもたちと芸術家の出あう街2011

東京芸術劇場。音楽や古典芸能、美術などを体験するワークショップ。子ども対象。オーケストラの演奏も(子ども料金あり)。2月4日までに申し込む。参加費500円。詳細はHP(http://www.tokyosymphony.com/kogeif)。東京交響楽団チケットセンター(電話044-520-1511)。

3月21日(月・祝) 豊島区 染井桜開花まつり

ソメイヨシノ発祥の地と言われる駒込の染井銀座商店街で開催。セレモニーやイベントなどがあるほか、桜の苗木の無料配布(数量限定)、純米吟醸酒「染井櫻」や甘酒の振る舞い(数量限定)など。同商店街(電話03-3915-3234)。

3月27日(日) 荒川区 奥の細道矢立初め全国俳句大会

素戔嗚神社で、松尾芭蕉をしのび俳句文化を広めよう開催。当日の投句も受け付ける(午前10時半～正午、2句1000円)。午後1時15分、俳人の星野高士さんによる記念講演。その後入選発表。同神社(電話03-3891-8281)。

3月下旬の土日(予定) 足立区 舎人公園「春の花火と千本桜まつり」

桜の見ごろに合わせて、舎人公園で開催。物産展やPRブース、体験コーナーなどイベント多数。土曜午後7時ごろ、花火の打ち上げ。約3000発(予定)。区観光交流協会(電話03-3880-5853)。

3月下旬～4月上旬の10日間 千代田区 千代田のさくらまつり

約700メートルの桜並木のある千鳥ヶ淵緑道では皇宮のお堀に映る桜も楽しめる。ライトアップは日没～午後10時頃(予定)。期間中の金土日の3日間、靖国神社でさくらフェスティバル。区観光協会(電話03-3292-5530)。

3月下旬～4月上旬 台東区、墨田区 隅田公園の桜

江戸時代に徳川吉宗によって整備されたさくらの名所の一つ。

墨堤さくらまつり

桜の見ごろに合わせて約2週間の開催。墨田区側の隅田公園。期間中の土日は屋台やイベントなどを予定。墨田区観光協会(電話03-5608-6951)。

桜橋まつり 4月2日(土)、3日(日)、午前10時半～午後5時。隅田公園山谷堀広場。地元の子どもの演奏や、「花のステージ」(3日)などを開催。地元町会の屋台などが出る。事務局(電話03-3876-3566)。このほか台東区側の「隅田公園桜まつり」でぼんぼりの点灯。



特別区協議会
自治情報・交流センターから
企画展示のお知らせ

「写真で振り返る 東京23区の昭和・平成」

東京区政会館1階ホール
1月19日(水)～1月27日(木)
午前9時～午後8時30分
(22日は午後5時まで・23日は休館)

都政記録写真、千代田区の今昔写真を中心に昭和20年代から現在までの23区の姿を写真で振り返ります。

*主催:東京都、千代田区、(公財)特別区協議会



http://www.research.tokyo-23city.or.jp

〒102-0072
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館
電話/03-5210-9051
交通/東京メトロ東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
JR中央・総武線 飯田橋駅 出口徒歩5分